User manual

Dual-use headset for in the office and on the go

Jabra

日本語
目次

はじめに

Jabre Jx 10 + BTH をご購入いただき、ありがとうございます。この製品をお役立ていただければ幸いです。

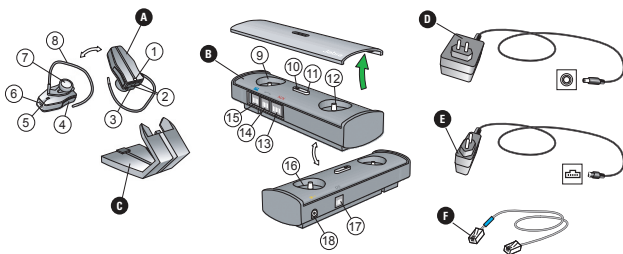
この取扱説明書では、この商品の活用方法についてご説明します。

注意: 運転中の通話はお控えください。

運転中に携帯電話を使用することは、運転の妨げとなり、事故につながる場合があります。運転の状況 (悪天候、交通量の多さ、子供の同乗、悪い道路状況など) によって必要な場合は、通話前に自動車を路肩に寄せて停車してください。また、会話はなるべく短く済ませるようにし、メモを書いたり文書を読んだりしないようにしてください。

常に安全運転を心がけ、運転している場所の法令に従ってください。

1 箱の中身

図 1

A. Jabra JX 10 ヘッドセット
1. 表示灯 (LED)
2. ボリューム調整
3. 充電用ソケット
4. 応答 / 終了ボタン (またはオン / オフ)
5. ペアリング ボタン
6. マイク
7. スピーカー
8. イヤーフック

B. Jabra Bluetooth ハブ
9. システムセレクタースイッチ
10. 表示灯 (LED)
11. ペアリング ボタン
12. マイクのボリューム調整
13. AUX ソケット *
14. 受話器ソケット
15. 固定電話ソケット
16. リセット ボタン
17. デスク スタンド ソケット **
18. 電源ソケット

C. デスク スタンド
D.Bluetooth ハブ用 AC アダプター
E. ヘッドセット用 AC アダプター
F. 接続コード

* *GN 1000 RHL* をご使用になる場合の接続ポートです

** *Jabra JX10* ヘッドセットでは使用しない

Jabra JX10 ヘッドセットについて

ヘッドセットの機能

Jabra JX10 には、以下の機能があります。

- 電話に出る
- 電話を切る
- 着信を拒否する*
- 音声ダイヤルを使用する*
- 最後にかけた番号にリダイヤルする*
- キャッチホン機能を使用する*
- 通話を保留にする*

* 対応機種のみ

仕様

- 通話時間は最大 6 時間まで。待ち受け時間は最大 200 時間まで。
- ヘッドセットは、デスクスタンド、ACアダプタ、USB/PCケーブル(別売）、車載充電器（別売）の使用により、充電できます。
- ヘッドセットの重さは 10 グラム未満。
- 最長約10mまで、移動可能です。（環境により異なります。）
- Jabra JX10 ヘッドセットは Bluetooth® 携帯電話に対応済み。Bluetooth® バージョン 1.1 または 1.2 に準拠し、ヘッドセットまたはハンズフリー プロファイルをサポートする Bluetooth® 対応機器とも動作します。

Jabra Bluetooth ハブについて

Jabra JX10 + BTHの機能

「接続ハブ」として機能する Bluetooth ハブにより、固定電話でのワイヤレス Bluetooth® 通信が可能になるため、ヘッドセットは 2 つの用途に対応することができます。この Bluetooth ハブを接続すると、Jabra JX10** ヘッドセットは固定電話と携帯電話 (ペアリング時) の両方で使用できるようになります。

Bluetooth ハブには、固定電話の受話器を自動的に上げたり置いたりする GN 1000 (リモート ハンドセット リフター) を接続できるため、手で受話器を上げたり置いたりする必要はありません。このハンドセット リフターを使用した場合は、ヘッドセットを軽く押すだけで、固定電話への着信に応答したり通話を終了したりすることができます。

スタイリッシュに設計された Bluetooth ハブは、コードを整理し、机回りを整然と整理することができます。

注意: *Bluetooth* ハブに電源が供給されていない場合でも、固定電話の受話器は使用できますが、ヘッドセットは固定電話と連動しなくなります。電源が戻ると、すべての設定 (ペアリングを含む) が動作可能になります。

2 ボタンの使用: 軽く押す、押す、押し続ける、軽く 2 回押す

Jabra JX10ヘッドセットの操作は簡単です。ヘッドセットの使用時には、ほとんどの機能が [応答/終了] ボタン ④ によって使用できるようになります。ヘッドセットと Bluetooth ハブのボタンは、その使用方法により、さまざまな機能を実行できます。ボタンの使用方法は、この説明書では以下のように記載されています。

*** Jabra JX10* 準拠の *Bluetooth* ハブが必要

操作	[応答/終了] ボタンの操作方法	お知らせ音
軽く押す	短く押す	ビープ音 1 回
押す	約 1 秒間押す	ビープ音 2 回
押し続ける	約 5 秒間押し続ける	ビープ音 2 回に続き、ビープ音が小さくなりながら鳴る
軽く 2 回押す	短く押し、それを繰り返す	ビープ音 1 回と、速いビープ音 2 回

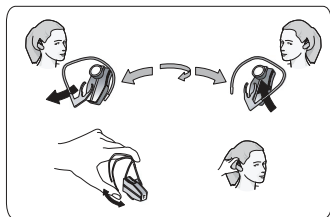
3 ヘッドセットのセットアップ、充電、および使用

重要: セットアップを開始する前に、常温に30分以上置いてください。

ヘッドセットを快適に装着できるよう設定する

最適な性能で使用するには、Jabra JX10 と携帯電話を体の同じ側に装着し、相互に「見える」ようにします。通常、ヘッドセットと携帯電話または Bluetooth ハブの間に障害物がない場合に、より優れた性能が発揮されます。

Jabra JX10 は、右耳に装着するよう設定されています。左耳に装着する場合 (携帯電話のホルダーを体の左側に装着する場合に最適) は、耳フック ⑧ をそっと外し、左耳に合うように反対向きに取り付けます。**(図 2 を参照)**

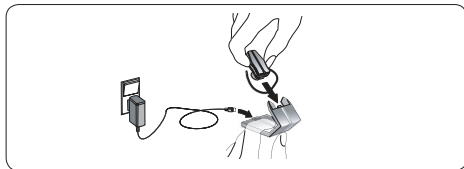
図 2

最後に、快適に耳に装着できるよう、耳フック ⑧ を曲げます。耳フックなしで Jabra JX10 ヘッドセットを装着することもできます。

ヘッドセットを充電する

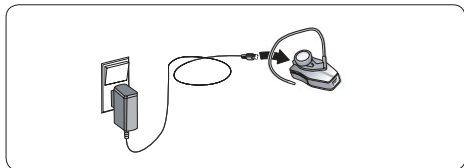
Jabra JX10 ヘッドセットは、使用前にフル充電してください。最初のフル充電には、約 2 時間を要します。

主電源からヘッドセットを充電する方法は 2 つあります。

デスク スタンドから充電する (図 3)

図 3

- AC アダプターをデスク スタンド❸と電源に接続します。
- ヘッドセットを卓上ホルダーに置きます。

AC アダプターを使用して直接充電する (図 4)

図 4

- ヘッドセットの電源❺を使用して、ヘッドセットを電源コンセントに接続します。

重要: 充電中は、ヘッドセットをオフにしておいてください。通話中の場合は、ヘッドセットの充電前に通話を受話器*に転送してください。

注意: ヘッドセットは、*USB/PC* ケーブルまたは車載充電器を使用して充電することもできます *(*別売*)*。

LED ① が赤色に点灯しているとき、ヘッドセットは充電中です。LED ① が緑色になると、ヘッドセットはフル充電されています。

充電器と接続したときにヘッドセットがオンの場合は、充電中や充電器から外したときもオンのままになります。

充電時にヘッドセットがオフの場合は、充電中や充電器から外したときもオフのままになります。

*「ヘッドセットから受話器に切り替える」を参照してください

日本語

日本語

ヘッドセットのオンとオフを切り替える

- ヘッドセットをオンにする場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタン ④ を**押します**。LED ① は速く 3 回青色に点滅します。ヘッドセットを装着している場合は、徐々に大きくなるビープ音が聞こえます。
- ヘッドセットをオフにする場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**押し続けます**。LED ① は速く 3 回青色に点滅します。ヘッドセットを装着している場合は、2 回のビープ音に続き、徐々に小さくなるビープ音が聞こえます。

❶ **重要:** 通話中の場合は、ヘッドセットをオフにする前に通話を受話器* に転送してください。

ボリュームを調整する

Jabra JX10 の自動ボリューム調整により、使用中の環境に合った音量と音質に調整されます。必要に応じて、ヘッドセットのボリューム ボタン ② を上げ (+) 下げ (-) し、調整してください。

4a ヘッドセット ポートがない固定電話の場合

このセットアップ方法は、ほとんどの固定電話で使用できます (コードレス電話は除く)。

固定電話にヘッドセット ポートか電子フックスイッチがある場合、またはGN 1000 (リモート ハンドセット リフター) を使用している場合も、このセットアップを行うことができます。ただし、Jabra JX 10 + BTH のすべての機能を利用するには、該当するセットアップの章に進み、その説明に従ってください。

Jabra Bluetooth ハブのセットアップ

Jabra Bluetooth ハブに固定電話と電源を接続する

- 固定電話から受話器を取り外してください (固定電話のソケットから受話器を抜きます)。
- Bluetooth ハブの受話器ソケット ⑭ に受話器を接続します。
- 同梱されている接続コード (固定電話と Bluetooth ハブ🅕の接続用) を使用して、固定電話ソケット ポートと Bluetooth ハブの固定電話ソケット ⑮ を接続します。
- 電源🅓を Bluetooth ハブの電源ソケット ⑱ に接続します。
- 電源🅓を壁の電源コンセントに接続します。

緑色の LED ⑩ は、Bluetooth ハブの電源が入っていることを示します。LED ⑩ が緑色の場合は、12 ページの「固定電話で通話をテストし、設定を調整する」の説明に進んでください。

* 「ヘッドセットから受話器に切り替える」を参照してください

Bluetooth ハブに問題が発生した場合は、LED ⑩ が赤色に点滅します。

- まず、Bluetooth ハブを電源から外し、再度接続してみてください。
- それでも LED が赤色に点滅している場合は、Bluetooth ハブをリセットする必要があります。
  - o Bluetooth ハブのリセットボタン ⑯ を**押し続けます**。
  - o リセット表示灯 ⑩ が 3 秒間赤色に点灯してから、緑色に変わります。
  - o 電源に再接続してリセットしても LED が赤色に点滅している場合は、販売店までお問い合わせください。

重要: リセット後に、*Bluetooth* ハブとヘッドセットをペアリングする必要があります。

Jabra Bluetooth ハブとヘッドセットをペアリングする方法

重要: *Bluetooth* ハブとヘッドセットは工場出荷時にあらかじめペアリングされています。この手順は、リセット時など、ペアリング状態が解除された場合にのみ必要です。

- ペアリング ボタン ⑤ を**押して**、ヘッドセットをペアリング モードに設定します。LED ① が青色に点灯します。
- ペアリング ボタン ⑪ を**押し続け**、Bluetooth ハブをペアリング モードに設定します。LED ⑩ が青色に点灯し、2 つの機器が相互に相手を「探す」状態になります。

注意: 両機器は、ペアリングするため、*5* 分間検索を続けます。

- ヘッドセットと Bluetooth ハブのペアリングが成功すると、Bluetooth ハブの LED ⑩ が 10 回青色に点滅して緑色に変わり、ヘッドセットの LED ① がゆっくり青色に点滅します。

注意 1: *Bluetooth* ハブまたはヘッドセットのいずれかを誤ってペアリングモードにした場合は、ペアリング ボタン *⑤/⑪* を**軽く押し**、ペアリング モードを終了します。

注意 2: 携帯電話で音声ダイヤルを使用するには、*Jabra JX10* ヘッドセットを携帯電話とペアリングする前に、ヘッドセットを *Bluetooth* ハブとペアリングする必要があります。

1 台の Bluetooth ハブは複数のヘッドセットとペアリングすることができます。また同様に、1 つのヘッドセットを複数の Bluetooth ハブとペアリングすることもできます。ヘッドセットでは、最後にペアリングされた Bluetooth ハブの「優先順位が高く」なります。

- Bluetooth ハブが複数のヘッドセットとペアリングされ、複数のヘッドセットが動作範囲内にある場合、Bluetooth ハブは一番最後に接続されたヘッドセットとの通信を確立しようとします。

日本語

固定電話で通話をテストし、設定を調整する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了]ボタンを**軽く押します**。
- 固定電話の受話器を上げ、ヘッドセットのダイヤル トーンを聞きます。
- ダイヤル トーンが聞こえないかクリアではない場合、ダイヤル トーンがクリアに聞こえるようになるまで、システムセレクタースイッチ ⑨ を A から G にゆっくりスライドします。システムセレクタースイッチは、最もよく使用される A にあらかじめ設定されています。
- 電話をかけ、(あなたの声が通話相手にどう聞こえるか) マイクのボリュームをテストします。
- 通話相手側であなたの声が適切な大きさで聞こえるようになるまで、Bluetooth ハブでヘッドセットのマイク ボリューム ⑫ を調整します。
- 通話を終了する場合は、固定電話の受話器を置き、ヘッドセットの[応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

使用方法

固定電話から通話を開始して終了する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了]ボタンを**軽く押します**。
- 固定電話の受話器を上げ、ダイヤル トーンを聞きます。
- 通話相手の番号をダイヤルします。
- 通話を終了する場合は、固定電話の受話器を置き、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

固定電話への着信に応答し、通話を終了する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了]ボタンを**軽く押します**。
- 固定電話の受話器を上げ、通話に接続します。
- 通話を終了する場合は、固定電話の受話器を置き、ヘッドセットの[応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

ヘッドセットから受話器に切り替える

通話中に、ヘッドセットから固定電話の受話器に切り替えることができます。これは、ヘッドセットのバッテリー残量が少なくなった場合などに行います。

- 固定電話の受話器を上げます。
- ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押すか**、ヘッドセットを充電用デスク スタンドⒸに置きます。

通話が固定電話の受話器に転送されます。

受話器からヘッドセットに切り替える

通話中に、固定電話の受話器からヘッドセットに切り替えることができます。固定電話の受話器で電話をとってからヘッドセットで通話したい場合などに、この操作を行います。

- 固定電話の受話器を外したままにします。
- ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

通話がヘッドセットに転送されます。

動作範囲

Bluetooth ハブの動作範囲外*に移動すると、ヘッドセットの音は劣化する場合があります。音質を元に戻すには、動作範囲内に移動してください。

Bluetoothハブから離れすぎると、通話は固定電話の受話器に送られます。60 秒以内に動作範囲に戻ると、通話はヘッドセットに送り直されます。動作範囲外の場所に60秒より長くいた場合は、受話器で通話が切られるまで、または動作範囲内に戻ってヘッドセットの [応答/終了] ボタンを軽く押し、通話がヘッドセットに転送し直されるまで、通話は受話器に転送されたままになります。

重要ポイント

通常、ヘッドセットと Bluetooth ハブの間に障害物がない場合に、より優れた性能が発揮されます。

4b ヘッドセット ポートがある固定電話の場合

ヘッドセット ポートがある固定電話の場合は、コード付きヘッドセットを直接差し込むことができます。ヘッドセット ポートを使用すると、受話器を電話機に置いたままにできるので、ヘッドセットの使用がより簡単になります。詳細はお使いの固定電話の取扱説明書を参照してください。

Jabra Bluetooth ハブのセットアップ

Jabra Bluetooth ハブに固定電話と電源を接続する

- 同梱されている接続コード (固定電話と Bluetooth ハブⒻの接続用) を使用して、固定電話のヘッドセット ポートと Bluetooth ハブの固定電話ソケット⑮ を接続します。

* 目視可能な位置で最長 10 メートルまで

- 電源Ⓓを Bluetooth ハブの電源ソケット ⑱ に接続します。
- 電源Ⓓを壁の電源コンセントに接続します。
- Bluetooth ハブの底部にある「ワイヤー ガイド」を使用すると、固定電話から壁の電話用コンセントまでケーブルを整然と配置できます。

緑色の LED ⑩ は、Bluetooth ハブの電源が入っていることを示します。LED ⑩ が緑色の場合は、15 ページの「固定電話で通話をテストし、設定を調整する」の説明に進んでください。

Bluetooth ハブに問題が発生した場合は、LED ⑩ が赤色に点滅します。

- まず、Bluetooth ハブを電源から外し、再度接続してみてください。
- それでも LED ⑩ が赤色に点滅している場合は、Bluetooth ハブをリセットする必要があります。
  - o Bluetooth ハブのリセットボタン ⑯ を**押し続けます**。
  - o リセット表示灯 ⑩ が 3 秒間赤色に点灯してから、緑色に変わります。
  - o 電源に再接続してリセットしても LED が赤色に点滅している場合は、販売店までお問い合わせください。

重要: リセット後に、*Bluetooth* ハブとヘッドセットをペアリングする必要があります。

Jabra Bluetooth ハブとヘッドセットをペアリングする方法

重要: *Bluetooth* ハブとヘッドセットは工場出荷時にあらかじめペアリングされています。この手順は、リセット時など、ペアリング状態が解除された場合にのみ必要です。

- ペアリング ボタン ⑤ を押して、ヘッドセットをペアリング モードに設定します。LED ① が青色に点灯します。
- ペアリング ボタン ⑪ を押し続け、Bluetooth ハブをペアリング モードに設定します。LED ⑩ が青色に点灯し、2 つの機器が相互に相手を「探す」状態になります。

注意: 両機器は、ペアリングするため、*5* 分間検索を続けます。

- ヘッドセットと Bluetooth ハブのペアリングが成功すると、Bluetooth ハブの LED ⑩ が 10 回青色に点滅して緑色に変わり、ヘッドセットの LED ① がゆっくり青色に点滅します。

注意 1: *Bluetooth* ハブまたはヘッドセットのいずれかを誤ってペアリングモードにした場合は、ペアリング ボタン *⑤/⑪* を軽く押し、ペアリング モードを終了します。

注意 2: 携帯電話で音声ダイヤルを使用するには、*Jabra JX10* ヘッドセットを携帯電話とペアリングする前に、ヘッドセットを *Bluetooth* ハブとペアリングする必要があります。

1 台の Bluetooth ハブは複数のヘッドセットとペアリングすることができます。また同様に、1 つのヘッドセットを複数の Bluetooth ハブとペアリングすることもできます。ヘッドセットでは、最後にペアリングされた Bluetooth ハブの「優先順位が高く」なります。

- Bluetooth ハブが複数のヘッドセットとペアリングされ、複数のヘッドセットが動作範囲内にある場合、Bluetooth ハブは一番最後に接続されたヘッドセットとの通信を確立しようとします。

固定電話で通話をテストし、設定を調整する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了]ボタンを**軽く押します**。
- ダイヤル トーンが聞こえるよう、固定電話の適切なボタンを押します。
- ダイヤル トーンが聞こえないかクリアではない場合、ダイヤル トーンがクリアに聞こえるようになるまで、システムセレクタースイッチ ⑨ を A から G にゆっくりスライドします。システムセレクタースイッチは、最もよく使用される A にあらかじめ設定されています。
- 電話をかけ、(あなたの声が通話相手にどう聞こえるか) マイクのボリュームをテストします。
- 通話相手側であなたの声が適切な大きさで聞こえるようになるまで、Bluetooth ハブでヘッドセットのマイク ボリューム ⑫ を調整します。
- 通話を終了する場合は、固定電話の適切なボタンを押し、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

使用方法

固定電話から通話を開始して終了する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了]ボタンを**軽く押します**。
- ダイヤル トーンが聞こえるよう、固定電話の適切なボタンを押します。
- 通話相手の番号をダイヤルします。
- 通話を終了する場合は、固定電話の適切なボタンを押し、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

固定電話への着信に応答し、通話を終了する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了]ボタンを**軽く押します**。
- 固定電話の適切なボタンを押して電話をとり、通話を始めます。
- 通話を終了する場合は、固定電話の適切なボタンを押し、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

日本語

ヘッドセットから受話器に切り替える

通話中に、ヘッドセットから固定電話の受話器に切り替えることができます。これは、ヘッドセットのバッテリー残量が少なくなった場合などに行います。

- 固定電話の受話器を上げます。
- 必要に応じて、固定電話の適切なボタンを押します (**固定電話の取扱い説明書**を参照)。
- ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押すか**、ヘッドセットを充電用デスク スタンド❸に置きます。

通話が固定電話の受話器に転送されます。

受話器からヘッドセットに切り替える

通話中に、固定電話の受話器からヘッドセットに切り替えることができます。固定電話の受話器で電話をとってからヘッドセットで通話したい場合などに、この操作を行います。

- 固定電話の受話器を外したままにします。
- ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。
- 必要に応じて、固定電話の適切なボタンを押します (**固定電話の取扱い説明書**を参照)。

通話がヘッドセットに転送されます。

注意: 一部の固定電話では、エコーが聞こえる場合があります。これは、ヘッドセットと受話器の両方のオーディオ リンクが開いているためです。これが発生した場合は、固定電話の受話器を元に戻してください。

動作範囲

Bluetooth ハブの動作範囲外*に移動すると、ヘッドセットの音は劣化する場合があります。音質を元に戻すには、動作範囲内に移動してください。

Bluetooth ハブから離れすぎると、通話は固定電話の受話器に送られます。60 秒以内に動作範囲に戻ると、通話はヘッドセットに送り直されます。動作範囲外の場所に60秒より長くいた場合、通話は受話器に転送されたままになります (電話機により異なるため、詳細は、お使いの固定電話の取扱説明書を確認してください)。

重要ポイント

通常、ヘッドセットと Bluetooth ハブの間に障害物がない場合に、より優れた性能が発揮されます。

* 最長 *10* メートルまで

4c GN 1000 (リモート ハンドセットリフター) がある固定電話の場合

GN 1000 (リモートハンドセットリフター）は受話器の上げ下げをリモートでできるため、離れた場所からでも、着信に応答したり、通話を終了することができます。

Jabra Bluetooth ハブのセットアップ

Jabra Bluetooth ハブに固定電話と電源を接続する

- 固定電話から受話器を取り外してください (固定電話のソケットから受話器を抜きます)。
- Bluetooth ハブの受話器ソケット ⑭ に受話器を接続します。
- 同梱されている接続コード (固定電話と Bluetooth ハブ🅕の接続用) を使用して、固定電話の受話器ソケットと Bluetooth ハブの固定電話ソケット ⑮ を接続します。
- GN 1000 を Bluetooth ハブの AUX ソケット ⑬ に接続します (***GN 1000 の取扱説明書***を参照)。
- 電源🅓を Bluetooth ハブの電源ソケット ⑱ に接続します。
- 電源🅓を壁の電源コンセントに接続します。
- Bluetooth ハブの底部にある「ワイヤー ガイド」を使用すると、固定電話から壁の電話用コンセントまでケーブルを整然と配置できます。

緑色の LED ⑩ は、Bluetooth ハブの電源が入っていることを示します。
GN 1000 のセットアップ方法については、GN 1000 の取扱説明書をご参照ください。LED ⑩ が緑色で GN 1000 が設置済みの場合は、「固定電話で通話をテストし、設定を調整する」の説明に進んでください。

Bluetooth ハブに問題が発生した場合は、LED ⑩ が赤色に点滅します。

- まず、Bluetooth ハブを電源から外し、再度接続してみてください。
- それでも LED ⑩ が赤色に点滅している場合は、Bluetooth ハブをリセットする必要があります。
  - o Bluetooth ハブのリセットボタン ⑯ を**押し続けます**。
  - o リセット表示灯が 3 秒間赤色に点灯してから、緑色に変わります。
- 電源に再接続してリセットしても LED が赤色に点滅している場合は、販売店までお問い合わせください。

❗ **重要:** リセット後に、*Bluetooth* ハブとヘッドセットをペアリングする必要があります。

Jabra Bluetooth ハブとヘッドセットをペアリングする方法

❗ **重要:** *Bluetooth* ハブとヘッドセットは工場出荷時にあらかじめペアリングされています。この手順は、リセット時など、ペアリング状態が解除された場合にのみ必要です。

- ペアリング ボタン ⑤ を**押して**、ヘッドセットをペアリング モードに設定します。LED ① が青色に点灯します。
- ペアリング ボタン ⑪ を**押し続け**、Bluetooth ハブをペアリング モードに設定します。LED ⑩ が青色に点灯し、2 つの機器が相互に相手を「探す」状態になります。

注意: 両機器は、ペアリングするため、5 分間検索を続けます。

- ヘッドセットと Bluetooth ハブのペアリングが成功すると、Bluetooth ハブの LED ⑩ が 10 回青色に点滅し、ヘッドセットの LED ① がゆっくり青色に点滅します。

注意 1: *Bluetooth* ハブまたはヘッドセットのいずれかを誤ってペアリング モードにした場合は、ペアリング ボタン ⑤/⑪ を**軽く押し**、ペアリング モードを終了します。

注意 2: 携帯電話で音声ダイヤルを使用するには、*Jabra JX10* ヘッドセットを携帯電話とペアリングする前に、ヘッドセットを *Bluetooth* ハブとペアリングする必要があります。

1 台の Bluetooth ハブは複数のヘッドセットとペアリングすることができます。また同様に、1 つのヘッドセットを複数の Bluetooth ハブとペアリングすることもできます。ヘッドセットでは、最後にペアリングされた Bluetooth ハブの「優先順位が高く」なります。

- Bluetooth ハブが複数のヘッドセットとペアリングされ、複数のヘッドセットが動作範囲内にある場合、Bluetooth ハブは一番最後に接続されたヘッドセットとの通信を確立しようとします。

固定電話で通話をテストし、設定を調整する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。受話器が自動的に上がり、ダイヤル トーンが聞こえます。
- ダイヤル トーンが聞こえないかクリアではない場合、ダイヤル トーンがクリアに聞こえるようになるまで、システムセレクタースイッチ ⑨ を A から G にゆっくりスライドします。システムセレクタースイッチは、最もよく使用される A にあらかじめ設定されています。
- 電話をかけ、(あなたの声が通話相手にどう聞こえるか) マイクのボリュームをテストします。
- 通話相手側であなたの声が適切な大きさで聞こえるようになるまで、Bluetooth ハブでヘッドセットのマイク ボリューム ⑫ を調整します。
- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。受話器が自動的に下がります。

使用方法

固定電話から通話を開始して終了する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了]ボタンを**軽く押します**。
- 受話器が自動的に上がり、通話に接続されます。
- ダイヤルトーンが聞こえるのを待ってから、通話相手の番号をダイヤルします。
- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。受話器が自動的に下がります。

固定電話への着信に応答し、通話を終了する

固定電話とヘッドセットの両方で、通話が着信したことを知らせるためのお知らせ音が鳴ります。

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了]ボタンを**軽く押します**。
- 受話器が自動的に上がり、通話に接続されます。
- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。受話器が自動的に下がります。

ヘッドセットから受話器に切り替える

通話中に、ヘッドセットから固定電話の受話器に切り替えることができます。これは、ヘッドセットのバッテリー残量が少なくなった場合などに行います。

- 固定電話の受話器を上げます (この手順を最初に行う必要があります)。
- ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押すか**、充電用デスク スタンドⒸに置きます。

通話が固定電話の受話器に転送されます。

受話器からヘッドセットに切り替える

通話中に、固定電話の受話器からヘッドセットに切り替えることができます。固定電話の受話器で電話をとってからヘッドセットで通話したい場合などに、この操作を行います。

- 固定電話の受話器を外したままにします。
- ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。(GN 1000 が上がります。)

通話がヘッドセットに転送されます。

- 通話を終了する場合は、[応答/終了] ボタンを**軽く押します**。(GN 1000 が下がります。) 通話が終了したら、固定電話の受話器を元に戻してください。

日本語

動作範囲

Bluetooth ハブの動作範囲外*に移動すると、ヘッドセットの音は劣化する場合があります。音質を元に戻すには、動作範囲内に移動してください。

Bluetooth ハブから離れすぎると、通話は固定電話の受話器に送られます。60 秒以内に動作範囲に戻ると、通話はヘッドセットに送り直されます。動作範囲外の場所に 60 秒より長くいた場合は、GN 1000 が受話器を下げ、通話が自動的に終了します。

重要ポイント

通常、ヘッドセットと Bluetooth ハブの間に障害物がない場合に、より優れた性能が発揮されます。

4d 電子フックスイッチ (EHS) がある固定電話の場合

重要: *Jabra JX 10 + BTH* のヘッドセットを *EHS* 付き固定電話と使用するには、*EHS* 準拠の *Bluetooth* ハブが必要です。

Jabra Bluetooth ハブのセットアップ

Jabra Bluetooth ハブに固定電話と電源を接続する

- 同梱されている Y 接続コードを使用して、固定電話の受話器ソケットと Bluetooth ハブの固定電話ソケット ⑮ を接続します。接続は、次のように行います。
  - o Yコードのシングルエンドを固定電話のヘッドセット ポートに接続します。
  - o Y コードのダブル エンドを Bluetooth ハブに接続します。
    - \- 小さなプラグは Bluetooth ハブの固定電話ソケット ⑮ に接続します。
    - \- 大きなプラグは Bluetooth ハブの AUX ソケット ⑬ に接続します。
- 電源❶を Bluetooth ハブの電源ソケット ⑱ に接続します。
- 電源❶を壁の電源コンセントに接続します。
- Bluetooth ハブの底部にある「ワイヤー ガイド」を使用すると、固定電話から壁の電話用コンセントまでケーブルを整然と配置できます。

緑色の LED ⑩ は、Bluetooth ハブの電源が入っていることを示します。

*最長 10 メートルまで

Bluetooth ハブに問題が発生した場合は、LED ⑩ が赤色に点滅します。

- まず、Bluetooth ハブを電源から外し、再度接続してみてください。
- それでも LED が赤色に点滅している場合は、Bluetooth ハブをリセットする必要があります。
  - o Bluetooth ハブのリセットボタン ⑯ を**押し続けます**。
  - o リセット表示灯 ⑩ が 3 秒間赤色に点灯してから、緑色に変わります。

重要: リセット後に、*Bluetooth* ハブとヘッドセットをペアリングする必要があります。

Jabra Bluetooth ハブとヘッドセットをペアリングする方法

重要: *Bluetooth* ハブとヘッドセットは工場出荷時にあらかじめペアリングされています。この手順は、リセット時など、ペアリング状態が解除された場合にのみ必要です。

- ペアリングボタン⑤を**押して**、ヘッドセットをペアリングモードに設定します。LED ① が青色に点灯し、2 つの機器が相互に相手を「探す」状態になります。
- ペアリング ボタン ⑪ を**押し続け**、Bluetooth ハブをペアリング モードに設定します。LED ⑩ が青色に点灯します。

注意: 両機器は、ペアリングするため、*5* 分間検索を続けます。

- ヘッドセットと Bluetooth ハブのペアリングが成功すると、Bluetooth ハブの LED ⑩が 10 回青色に点滅し、ヘッドセットの LED ① がゆっくり青色に点滅します。

注意 1: *Bluetooth* ハブまたはヘッドセットのいずれかを誤ってペアリングモードにした場合は、ペアリング ボタン *⑤/⑪* を**軽く押し**、ペアリング モードを終了します。

注意 2: 携帯電話で音声ダイヤルを使用するには、*Jabra JX10* ヘッドセットを携帯電話とペアリングする前に、ヘッドセットを *Bluetooth* ハブとペアリングする必要があります。

1 台の Bluetooth ハブは複数のヘッドセットとペアリングすることができます。また同様に、1 つのヘッドセットを複数の Bluetooth ハブとペアリングすることもできます。ヘッドセットでは、最後にペアリングされた Bluetooth ハブの「優先順位が高く」なります。

- Bluetooth ハブが複数のヘッドセットとペアリングされ、複数のヘッドセットが動作範囲内にある場合、Bluetooth ハブは一番最後に接続されたヘッドセットとの通信を確立しようとします。

固定電話で通話をテストし、設定を調整する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。
- 固定電話は自動的に通話可能状態になります。

日本語

日本語

- ダイヤル トーンが聞こえるまで待ちます。
- 知り合いなどに電話をかけ、(あなたの声が通話相手にどう聞こえるか) マイクのボリュームをテストします。
- 通話相手側であなたの声が適切な大きさで聞こえるようになるまで、Bluetooth ハブでヘッドセットのマイク ボリューム ⑫ を調整します。
- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

使用方法

固定電話から通話を開始して終了する

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの[応答/終了] ボタンを**軽く押します**。
- 固定電話は自動的に通話可能状態になります。
- ダイヤル トーンが聞こえるのを待ってから、通話相手の番号をダイヤルします。
- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

固定電話への着信に応答し、通話を終了する

固定電話とヘッドセットの両方で、通話が着信したことを知らせるためのお知らせ音が鳴ります。

- 耳にヘッドセットを装着し、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。通話に自動接続されます。
- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

ヘッドセットから受話器に切り替える

この機能は、電話機によって異なります。この機能の使用方法については、お使いの固定電話の取扱説明書を参照してください。

受話器からヘッドセットに切り替える

この機能は、電話機によって異なります。この機能の使用方法については、お使いの固定電話の取扱説明書を参照してください。

動作範囲

Bluetooth ハブの動作範囲外*に移動すると、ヘッドセットの音は劣化する場合があります。音質を元に戻すには、動作範囲内に移動してください。Bluetooth ハブから離れすぎると、通話が終了するか、固定電話の受話器に送られます (電話機の種類によって異なります)。この機能の詳細については、お使いの固定電話の取扱説明書を参照してください。

*最長 10 メートルまで

重要ポイント

通常、ヘッドセットと Bluetooth ハブの間に障害物がない場合に、より優れた性能が発揮されます。

日本語

5 携帯電話と一緒に使用する場合

セットアップ

ヘッドセットを携帯電話とペアリングする

注意: 使用前に、ヘッドセットを充電してください *(8* ページを参照*)*。

Jabra JX10 を携帯電話と一緒に使用するには、両方の機器をペアリングする必要があります。

- ヘッドセットをオンの状態にしてください。
- [ペアリング] ボタン ⑤ を**押します**。
- Jabra JX10.2 が「検出」されるよう、次のように Bluetooth® 電話を設定します。
  - o お使いの携帯電話の取扱説明書に従ってください。通常は、お使いの携帯電話の [設定]、[接続]、または [Bluetooth] メニューから、Bluetooth® 対応機器を「検出」または「追加」するオプションを選択します。
  - o お使いの携帯電話で Jabra JX10.2 が検出されると、ペアリングするかどうかを確認するメッセージが表示されます。
- 携帯電話で [はい] や [OK] (または類似の) ボタンを押してペアリングを受け入れ、パスキーまたは PIN「0000」(ゼロが 4 つ) を使用して確認します。
- ペアリングが完了すると、携帯電話に完了メッセージが表示されます。ペアリングが成功しなかった場合は、前述の手順を繰り返します。

注意: ヘッドセットを誤ってペアリング モードにした場合は、ペアリングボタン ⑤ を**軽く押し**、ペアリング モードを終了します。

❗ **重要:** 同一のヘッドセットを複数の携帯電話とペアリングすることができます。ただし、複数の携帯電話がペアリングされ、スイッチがオンの状態で、ヘッドセットの動作範囲内にある場合、ヘッドセットは *Bluetooth* ハブに接続することができません。**同時に**接続できるのは、*1* 台の携帯電話と *Bluetooth* ハブのみです。*Bluetooth* ハブと接続するには、*1* 台のペアリングされた携帯電話のみの電源をオンにし、ヘッドセットの動作範囲内に置くようにしてください。

日本語

使用方法

携帯電話から通話を開始して終了する

- 携帯電話から電話をかけると、通話は自動的にヘッドセットに転送されます (電話機の設定によるため、この機能を有効にする方法については、携帯電話の取扱説明書を参照してください)。

電話機でこの機能を使用できない場合は、ヘッドセットで通話に応答する方法について、お使いの携帯電話の取扱説明書を参照してください。

- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押すか**、携帯電話の [終了/No] (または類似の) ボタンを押します。

携帯電話への着信に応答し、通話を終了する

- 着信に応答する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。
- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押すか**、携帯電話の [終了/No] (または類似の) ボタンを押します。

重要: 携帯電話の受話器で着信に応答する場合、携帯電話の一部の機種では通話がヘッドセットに自動的に転送されないことがあります。

ヘッドセットから携帯電話に切り替える*

通話中に、ヘッドセットから携帯電話に切り替えることができます。これは、ヘッドセットのバッテリー残量が少なくなった場合などに行います。

- お使いの携帯電話のメニューを使用して、ヘッドセットから携帯電話に通話を切り替えてください (携帯電話の取扱説明書を参照)。

携帯電話からヘッドセットに切り替える*

通話中に、携帯電話からヘッドセットに切り替えることができます。

- お使いの携帯電話のメニューを使用して、携帯電話からヘッドセットに通話を切り替えてください (携帯電話の取扱説明書を参照)。

着信を拒否する*

- 電話が鳴っているときに着信通話を拒否する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**押します**。

電話機の設定により、発信側は、留守番電話に転送されるか話中信号が聞こえるかのいずれかの状態になります。

*携帯電話により異なります。詳細については、ご使用の携帯電話の取扱説明書を参照してください。

音声ダイヤル機能で電話をかける*

- ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**押し**、音声ダイヤル モードにします。(この機能の使用方法については、お使いの携帯電話の取扱説明書を参照してください。)

最良の結果を得るには、ヘッドセットを通じて音声ダイヤルタグを記録します。

最後にかけた番号にリダイヤルする*

- ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く 2 回押します**。

キャッチホン機能を使用して一方の通話を保留にする*

- この機能では、通話途中でその通話を保留にし、着信に応答できます。
- [応答/終了] ボタンを 1 回**押すと**、通話途中でその通話を保留にし、別の着信に応答できます。
- 2 つの通話を切り替えるには、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**押します**。
- 通話を終了する場合は、ヘッドセットの [応答/終了] ボタンを**軽く押します**。

複数の *Bluetooth* 対応機器で *Jabra JX10* を使用する

Jabra JX10 では最大で 8 機器まで同時にペアリングすることができます。ただし、一度に 2 台の機器 (ヘッドセットとペアリングされ、電源がオンで動作範囲内にあるもの) しかヘッドセットに接続できません。2 台の Bluetooth® 対応機器は任意の組み合わせが可能です (たとえば、携帯電話と Jabra Bluetooth ハブ、Bluetooth 対応 PC と携帯電話、2 台の携帯電話など)。

つまり、ヘッドセットが Bluetooth ハブの範囲内にあるときに、固定電話で Jabra JX10 を使用する場合は、1 台の携帯電話または Bluetooth 対応機器 (ヘッドセットとペアリングされ、電源がオンで動作範囲内にあるもの) のみをヘッドセットに接続することができます。

2 台の携帯電話で使用する

1 台の Jabra JX10 には、一度に 2 台の携帯電話 (ヘッドセットとペアリングされ、電源がオンで動作範囲内にあるもの) を接続することができます。

最後にかけた番号にリダイヤルする機能*では、ヘッドセットがいずれかの携帯電話に接続されると、最後にダイヤルした番号にダイヤルされます。このとき、ヘッドセットと使用している携帯電話で最後にダイヤルした番号にダイヤルされるとは限りません。

* お使いの携帯電話でこの機能がサポートされる場合

日本語

以下に例を挙げます。

ヘッドセットに接続している電話が 2 台 (A と B) あるとします。電話 A で 1111 1111 という番号にダイヤルします。次に、ヘッドセットを使用して電話 B で通話に応答し、終了します。その後、最後にかけた番号にリダイヤルする機能を使用して、電話 A で 1111 1111 にダイヤルします。

注意: 複数の *Bluetooth* 対応機器がヘッドセットとペアリングされている場合、音声ダイヤル機能*は、最後にペアリングされた機器で動作します。

動作範囲

動作範囲外**に移動すると、ヘッドセットの音は劣化する場合があります。音質を元に戻すには、動作範囲内に移動してください。携帯電話から離れすぎると、通話が終了するか、携帯電話に送られます (携帯電話の機種によって異なります)。この機能の詳細については、お使いの携帯電話の取扱説明書を参照してください。

重要ポイント

最適な性能を得るため、Jabra JX10 と携帯電話は、体の同じ側か相互に見える位置に装着してください。通常、ヘッドセットと携帯電話の間に障害物がない場合に、より優れた性能が発揮されます。

* 携帯電話により異なります。詳細についてはお使いの携帯電話の取扱説明書を参照してください。

**最長 *10* メートルまで

6 表示灯の意味

一度に 1 色のみが表示されます。

ヘッドセットの LED ① の表示	意味
緑色に点灯	充電の完了
青色にゆっくり点滅	ヘッドセットがオンである (スリープ モード)
青色に速く点滅	ヘッドセットがオンである (アクティブ モード)
青色に点灯	ヘッドセットがペアリング モードである
赤色に点滅	電池の残量が少ない
赤色に点灯	充電中

Bluetooth ハブの LED ⑩ の表示	意味
緑色に点灯	Bluetooth ハブがオンである
青色に点灯	ペアリング中
青色に 10 回点滅	ペアリングに成功
赤色に点滅	Bluetooth ハブをリセットする必要あり
赤色に点灯	リセット中

7 トラブルシューティング

製品が適切に動作しない場合は、次のことを確認してください。

- すべてのケーブルが正しく接続されていますか?
- AC アダプターは正しく接続されていますか?
- 主電源がオンになっていますか?
- 携帯電話の電源はオンになっていますか? バッテリーの残量は十分ですか?
- ヘッドセットは携帯電話とペアリングされていますか?
- ヘッドセットは充電されていますか?
- ヘッドセットはオンになっていますか?

日本語

- ヘッドセットは充電器 (デスク スタンド❸または充電器❺) から取り外されていますか?
- システムセレクタースイッチ ⑨ は正しく調整されていますか?
- マイクのボリューム ⑫ は正しく調整されていますか?
- ヘッドセットは Bluetooth ハブや携帯電話の動作範囲内にありますか?
- ヘッドセットと Bluetooth ハブは相互に「見える」位置にありますか? 接続を妨害するものはありませんか?
- Bluetooth ハブへの接続を試みたときに、ペアリングされ、スイッチがオンになっている複数の携帯電話が、ヘッドセットと Bluetooth ハブの動作範囲内にありますか?
- 8 台を超える機器が Bluetooth ハブとペアリングされていますか?

注意: *Bluetooth* ハブの *LED* ⑩ が赤色に点滅している場合は、*Bluetooth* ハブを電源から外し、再度接続してみてください。これでも状況が改善されないときは、*Bluetooth* ハブをリセットし、ヘッドセットと再度ペアリングしてください。

Bluetooth ハブが動作せず、LED ⑩ が緑色に点灯している場合は、Bluetooth ハブをリセットし、ヘッドセットと再度ペアリングしてください。

固定電話の使用中にヘッドセットで自分の声が常に聞こえる場合は、マイクのボリュームが高すぎることが考えられます (「固定電話で通話をテストし、設定を調整する」を参照)。

ヘッドセットの音質が悪すぎるか通話相手にこちらの声が聞こえない場合は、システムセレクタースイッチが正しく調整されているかどうかを確認してください。実際に確認するには、知り合いに電話をかけ、システムセレクタースイッチを調整します。

GN 1000 (リモート ハンドセット リフター) の使用時に、GN 1000 が上がっても通信が接続されない場合は、ヘッドセット ポート (固定電話にある場合) ではなく受話器ポートを使用していることを確認してください。

職場で座席を移動した場合は、ヘッドセットを別の Jabra Bluetooth ハブに接続することができます。Jabra JX10 で必要となるのは、新しい Bluetooth ハブとペアリングすることだけです (その後、携帯電話が最後にペアリングされた機器になるよう、携帯電話をヘッドセットと再度ペアリングします)。

ご不明な点について

各国でのサポートの詳細については、Jabra JX 10 + BTHに同梱されている『**European and Australasia Safety & Declaration**』または『**North American Declaration & Warranty**』を参照してください。

8 保守管理、安全、および破棄について

ヘッドセットのお手入れ

- Jabra JX10 は、必ず電源を切って、安全な場所に保管してください。
- 極端な温度 (113°F/ 45°C を上回る温度 – 直射日光の当たる場所を含む – または 14°F/-10°C を下回る温度) での保管は避けてください。バッテリーの寿命が短くなったり、動作に影響する可能性があります。高温の環境は、性能を劣化させることもあります。
- Jabra JX10 は、雨やその他の液体がかかる場所に置かないでください。
- イヤーフック⑧は、乾いた布や水にぬらして固く絞った布でふいてください。

Jabra Bluetooth ハブのお手入れ

- コードと Bluetooth ハブは、必要に応じて、乾いた布でほこりを払ってください。
- ボタン ソケット、差し込み口、またはその他の開口部に、湿気や液体が入らないようにしてください。
- 製品が雨にぬれないようにしてください。
- 適切なケーブル以外の物体を、ソケットやポートに挿入しないようにしてください。

お子様と製品梱包

ビニール袋や包装紙などの梱包材は、お子様のおもちゃではありません。袋や小さな部品を飲み込むと、窒息する可能性があります。

バッテリーと製品の破棄

- ヘッドセットのバッテリーを熱源にさらさないでください。
- 製品やバッテリーの破棄は、各国地域の基準や規定に従ってください。

日本語

9 用語集

Bluetooth ハブは Jabra (GN Netcom) によって製造された「接続ユニット」です。固定電話でのワイヤレス Bluetooth® 通信が可能になるため、ヘッドセットは 2 つの用途に対応することができます。Bluetooth ハブは、数種類のコード付き固定電話と互換性があります。

Bluetooth® は、ワイヤーやコードなしで短距離間で携帯電話やヘッドセットなどの機器を接続する、無線技術です。詳細については、www.bluetooth.com を参照してください。

Bluetooth® プロファイルは、Bluetooth® 対応機器が他の機器と通信するためのさまざまな方法です。Bluetooth® 対応電話では、ヘッドセット プロファイルとハンズフリー プロファイルのいずれかまたは両方がサポートされます。電話メーカーが特定のプロファイルをサポートするためには、必須の機能を電話のソフトウェア内に搭載する必要があります。

GN 1000 (リモート ハンドセット リフター) は、固定電話に接続することができます。受話器が物理的に持ち上げられるため、使用者が手で受話器を上げ下げする必要はありません。

スタンバイ モードは、Jabra JX10 で通話を待ち受けている状態のことです。携帯電話で通話を「終了」すると、ヘッドセットはスタンバイ モードになります。

デジタル サウンド プロセッサ (DSP) は、ノイズを削減し、音質を向上させるためのマイクロプロセッサです。

パスキーまたは PIN は、携帯電話を Jabra JX10 とペアリングするために携帯電話に入力するコードです。ほとんどの場合、このコードは「0000」(ゼロが 4 つ) です。これにより、電話機と Jabra JX10 が相互に認識し、自動的に連携して作動するようになります。

ペアリングは、2 台の Bluetooth® 対応機器間で固有かつ暗号化されたリンクを確立し、相互に通信させることができる機能です。Bluetooth® 対応機器は、ペアリングされていない場合には動作しません。

電子フックスイッチ (EHS) は、受話器を上げ下げする代わりに、回線を電子的に「開く」および「閉じる」ことができる、固定電話の内部にあるスイッチ接点です。Bluetooth 付きの Jabra JX10 ヘッドセットを EHS 付き固定電話と使用するには、EHS と専用ケーブルをサポートする特別なバージョンの Bluetooth ハブが必要です。

音声ダイヤル タグは、携帯電話に記録される名前または語句です。音声ダイヤルタグを繰り返すことにより、特定の相手にダイヤルすることができます。

10 Bluetooth®

Bluetooth® の商標とロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、GN Netcom では、いかなる場合もこの商標をライセンスのもとで使用しています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に属します。

11 電子/電気機器の破棄 (WEEE)

この製品やバッテリーの破棄は、各国地域の基準や規定に従ってください。詳細については www.jabra.com/weee を参照してください。

お問い合わせ先

The Jabra brand is wholly owned by GN Netcom. Customer service is provided by GN Netcom. Please see details below.

Australia	61 3 8823 9111	Japan	81 3 5297 7975
Austria	43 1 403 4134	P. R. China	86 10 6583 2311
Canada	1 905 212 11 02	Singapore	65 65 42 45 50
Denmark	45 43 43 15 52	Spain	34 91 639 80 64
France	33 1 30 58 30 31	Sweden	46 8 693 09 00
Germany	49 803 126 510	United Kingdom	44 1784 220 140
Hong Kong	852 21 04 68 28	USA	1 603 598 1100
Italy	39 02 5832 8253-61-74		